

12/2 近江はにわ館
リニューアルオープン・
米原市芸術展覧会受賞者作品展

近江はにわ館で「近江はにわ館リニューアルオープン記念式典」が行われました。

改修前のはにわミュージアムは、実際に出土した埴輪に直接手で触れることができ、また、子ども向けの教材バーチャルミュージアムを設置していました。

今回の改修で、美術館的な多目的展示スペースとして再生。絵画や書・写真などの芸術作品や文化財の展示などに活用していただけるようになりました。収蔵していた埴輪はエントランスホールで展示しています。

リニューアルを記念し、1月27日(土)まで米原市芸術展覧会受賞者作品約90点の展示が行われています。ぜひご来館ください。



リニューアル前



リニューアル後

芸術展覧会受賞者の作品が展示されている
リニューアル後の第1展示室▶

11/12 本とあそぼう
全国訪問おはなし隊がやってきた



男女共同参画センターに全国訪問おはなし隊のキャラバンカーがやってきました。これは子どもたちに本に親しみを持ってもらおうと講談社が行っている事業で、550冊以上の絵本を積み全国を訪問しています。

この日は約30組の親子が訪れ、キャラバンカーの中から好きな絵本を取り出し、青空のもと読書を楽しみました。その後の絵本の読み聞かせでは、夢中になって聞き入ったりと楽しい時間を過ごせたようです。

11/21 滋賀県葬祭事業協同組合と
災害時における協定を締結



災害時における棺および葬祭用品の供給ならびに遺体の搬送等の協力に関する協定書の締結式が行われました。

この協定は、多数の犠牲者が発生した場合に、犠牲者の尊厳を損なうことなく、円滑な遺体の処理や搬送などを行うことを目的に、葬祭用品の提供や搬送に協力いただくものです。

市長は「災害はあってはならないことだが想定は必要。地域のパートナーとして互いに連携をしていきたい」と話しました。

11/14 近江民生委員児童委員
特殊詐欺の手口を学ぶ

近江民生委員児童委員協議会を対象にやすらぎハウスで防犯研修会が開かれ、滋賀県警防犯アドバイザーから、振り込め詐欺などの手口を学びました。これは、市内でも多発する高齢者の特殊詐欺被害を未然に防ごうと企画されたものです。

研修後、委員は高齢者宅を訪問し、詐欺防止の啓発チラシを手渡して注意を呼びかけました。

訪問を受けた人は「今回もらったチラシを見て、被害に遭わないよう冷静に対応したい」と話しました。

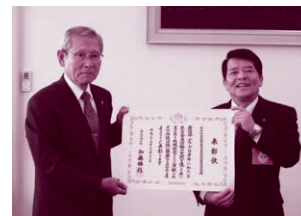


▲高齢者宅に訪問し、研修で学んだ特殊詐欺の手口を伝える民生委員

11/22 米原市民生委員児童委員協議会連合会が厚生労働大臣表彰を受賞！

今回の受賞は、日ごろの見守り活動や、一人暮らし高齢者のバースデー訪問事業などの活動が評価されました。

今年度は民生委員制度創設100周年を記念し、米原市民生委員児童委員協議会連合会では、市社会福祉大会でシンポジウムを開催するなど積極的な活動を実施されています。



11/11 米原市シルバー人材センター
「田んぼっ湖カフェ」
オープン記念式典



JR坂田駅に併設されたコミュニティハウスで、カフェ・マルシェ「田んぼっ湖カフェ」のオープン記念式典が行われました。このカフェは、地域の人々の交流と、高齢者の働く場づくりを目的に、米原市シルバー人材センターが独自で運営されます。

この日は、カフェで販売を予定しているお菓子の試食会も行われました。喫茶スペースのほか、地域で採れた野菜等を販売するマルシェも併設されています。

11/12 自転車です市内を巡って謎を解く
「なぞときトロッコ×bicycle」



自転車です市内を巡りながら謎解きを行う「なぞときトロッコ×bicycle」が開催されました。近江長岡駅を発着点としたこのイベントは、駅の認知度向上や、地域活性化を目的に企画されたものです。

参加者は三島池や観音寺などの名所を巡りながら、スマートフォンのアプリを利用して出題される地域にまつわる問題に回答。難問に苦戦しつつも、謎解きとサイクリングを楽しみました。